

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日  
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】<http://japan.renesas.com/inquiry>

## MAEC TECHNICAL NEWS

No. M32R-47-0210

## 32182グループユーザズマニュアル正誤表( Rev.A )

分 類	ドキュメント正誤表 注意事項 ノウハウ その他	対 象	32182グループ
--------	----------------------------------	--------	-----------

2002年8月に発行されました「32182グループユーザズマニュアルRev.1.0」に、  
内容の訂正がありましたのでお知らせいたします。

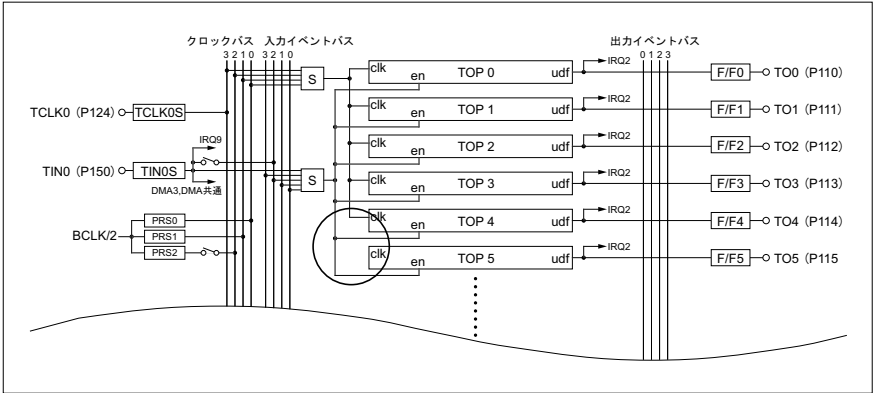
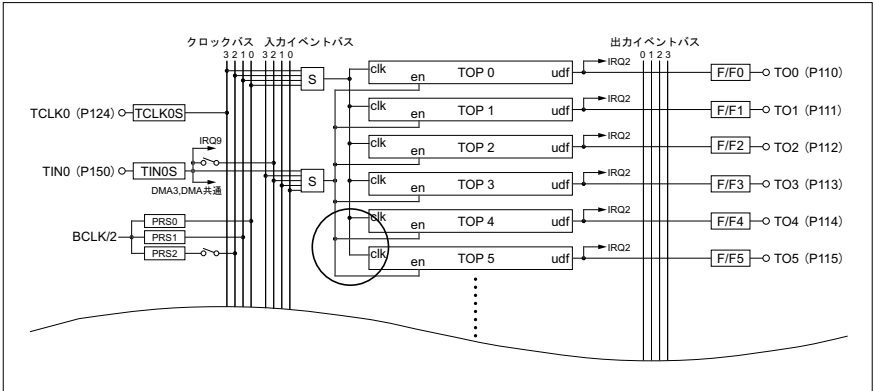
本ユーザズマニュアルをご利用の際は、添付の正誤表をご使用ください。

添付資料：32182グループユーザズマニュアル正誤表( Rev.A )..... 2枚

32182グループユーザズマニュアル正誤表( Rev.A )

ページ	箇所	内容																																																																																																																																								
3-25	SFR領域のレジスタマップ(16/21)	誤 SFR領域のレジスタマップ(16/21)中のアドレスH'0080 11F0番地のレジスタ名を訂正 CAN0メッセージスロット15標準ID0 (C0MSL11SID0)																																																																																																																																								
		正 CAN0メッセージスロット15標準ID0 (C0MSL15SID0)																																																																																																																																								
		誤 SFR領域のレジスタマップ(16/21)中のアドレスH'0080 11F2番地のレジスタ名を訂正 CAN0メッセージスロット15拡張ID0 (C0MSL11EID0)																																																																																																																																								
		正 CAN0メッセージスロット15拡張ID0 (C0MSL15EID0)																																																																																																																																								
6-17	6.5.2フラッシュ書き込み時における動作モード	誤 「表6.5.1 フラッシュ書き込み/消去時における動作モードの設定」中の使用禁止時の設定値を訂正																																																																																																																																								
		正 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>FP</th> <th>MOD0</th> <th>MOD1</th> <th>FENTRY</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>以下に訂正後の表6.5.1を記します。</p> <p>表6.5.1 フラッシュ書き込み/消去時における動作モードの設定</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>FP</th> <th>MOD0</th> <th>MOD1</th> <th>FENTRY(注1)</th> <th>動作モード</th> <th>リセットベクタエントリ</th> <th>EIベクタエントリ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>シングルチップ</td> <td>内蔵フラッシュメモリ</td> <td>フラッシュ領域</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>モード</td> <td>先頭番地 (H'0000 0000)</td> <td>(H'0000 0080)</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>プロセッサ</td> <td>外部領域先頭番地 (H'0000 0000)</td> <td>外部領域 (H'0000 0080)</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>外部拡張</td> <td>内蔵フラッシュメモリ</td> <td>フラッシュ領域</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>モード</td> <td>先頭番地 (H'0000 0000)</td> <td>(H'0000 0080)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>シングルチップ</td> <td>内蔵フラッシュメモリ</td> <td>内蔵RAMの先頭</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>モード</td> <td>先頭番地 (H'0000 0000)</td> <td>(H'0080 4000)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>+フラッシュ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>E/Wイネーブル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>ブートモード</td> <td>ブートプログラムの実行開始</td> <td>フラッシュ領域 (H'0000 0080)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>ブートモード</td> <td>ブートプログラムの実行開始</td> <td>内蔵RAMの先頭 (H'0080 4000)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>+フラッシュ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>E/Wイネーブル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>外部拡張モード</td> <td>内蔵フラッシュメモリ</td> <td>内蔵RAMの先頭</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>+フラッシュ</td> <td>先頭番地 (H'0000 0000)</td> <td>(H'0080 4000)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>E/Wイネーブル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>使用禁止</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	FP	MOD0	MOD1	FENTRY	1	1	-	-	-	1	1	-	FP	MOD0	MOD1	FENTRY(注1)	動作モード	リセットベクタエントリ	EIベクタエントリ	0	0	0	0	シングルチップ	内蔵フラッシュメモリ	フラッシュ領域	1	0	0	0	モード	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0000 0080)	0	1	0	0	プロセッサ	外部領域先頭番地 (H'0000 0000)	外部領域 (H'0000 0080)	0	0	1	0	外部拡張	内蔵フラッシュメモリ	フラッシュ領域	1	0	1	0	モード	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0000 0080)	1	0	0	1	シングルチップ	内蔵フラッシュメモリ	内蔵RAMの先頭					モード	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0080 4000)					+フラッシュ							E/Wイネーブル			1	1	0	0	ブートモード	ブートプログラムの実行開始	フラッシュ領域 (H'0000 0080)	1	1	0	1	ブートモード	ブートプログラムの実行開始	内蔵RAMの先頭 (H'0080 4000)					+フラッシュ							E/Wイネーブル			1	0	1	1	外部拡張モード	内蔵フラッシュメモリ	内蔵RAMの先頭					+フラッシュ	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0080 4000)					E/Wイネーブル			-	1	1	-	使用禁止
FP	MOD0	MOD1	FENTRY																																																																																																																																							
1	1	-	-																																																																																																																																							
-	1	1	-																																																																																																																																							
FP	MOD0	MOD1	FENTRY(注1)	動作モード	リセットベクタエントリ	EIベクタエントリ																																																																																																																																				
0	0	0	0	シングルチップ	内蔵フラッシュメモリ	フラッシュ領域																																																																																																																																				
1	0	0	0	モード	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0000 0080)																																																																																																																																				
0	1	0	0	プロセッサ	外部領域先頭番地 (H'0000 0000)	外部領域 (H'0000 0080)																																																																																																																																				
0	0	1	0	外部拡張	内蔵フラッシュメモリ	フラッシュ領域																																																																																																																																				
1	0	1	0	モード	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0000 0080)																																																																																																																																				
1	0	0	1	シングルチップ	内蔵フラッシュメモリ	内蔵RAMの先頭																																																																																																																																				
				モード	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0080 4000)																																																																																																																																				
				+フラッシュ																																																																																																																																						
				E/Wイネーブル																																																																																																																																						
1	1	0	0	ブートモード	ブートプログラムの実行開始	フラッシュ領域 (H'0000 0080)																																																																																																																																				
1	1	0	1	ブートモード	ブートプログラムの実行開始	内蔵RAMの先頭 (H'0080 4000)																																																																																																																																				
				+フラッシュ																																																																																																																																						
				E/Wイネーブル																																																																																																																																						
1	0	1	1	外部拡張モード	内蔵フラッシュメモリ	内蔵RAMの先頭																																																																																																																																				
				+フラッシュ	先頭番地 (H'0000 0000)	(H'0080 4000)																																																																																																																																				
				E/Wイネーブル																																																																																																																																						
-	1	1	-	使用禁止	-	-																																																																																																																																				
注1. フラッシュ制御レジスタ1 (FCNT1)内のFENTRYビット(- : Don't Care)の状態を示します。しかし、FPが"0"の場合は、FENTRYに"1"を書き込んでも"0"にしかありません。																																																																																																																																										

32182グループユーザズマニュアル正誤表( Rev.A )

ページ	箇所	内容
10-5	10.1 マルチジャンクションタイム概要	<p>「図10.1.1 MJTブロック図( 1/3 )」中のTOP5のクロック入力を訂正</p>  <p>図10.1.1 MJTブロック図( 1/3 )</p>
誤		
正		 <p>図10.1.1 MJTブロック図( 1/3 )</p>